

服用に際しては、次のことに注意してください。

- ヤーズ配合錠は、月経痛などを緩和する月経困難症治療薬です。
- 1日1錠、毎日一定の時刻に、シートに記載の番号に従って、服用してください。
- ヤーズ配合錠服用中の月経（消退出血）は、25～28錠目の白色の錠剤（お薬の成分が入っていないプラセボ錠）を服用中に始まり、5～6日間程度続きます。
- 月経が2周期連続して来なかった場合は、医師の診察を受けてください。
- ヤーズ配合錠へ切り替えると、月経とは違う時期に出血することがありますが、通常、飲み続けるうちになくなります。ただし、長期間続く場合は医師または薬剤師に相談・報告してください。
- 激しい下痢または嘔吐が続く場合は、お薬の成分が吸収されにくいことがありますので、医師または薬剤師に相談・報告してください。
- このお薬を服用する前から、服用しているお薬がある場合、またはこのお薬を服用しているときに他のお薬を服用する場合、必ず医師または薬剤師に相談してください。（ただし、塗り薬や目薬などは心配ありません。）
- 下記の症状は血栓症※が疑われる症状です。

次のような症状があらわれた場合は、**すぐに救急医療機関を受診**してください。

- 突然の足の痛み・腫れ
- 手足の脱力・まひ
- 突然の息切れ、押しつぶされるような胸の痛み
- 激しい頭痛、舌のもつれ・しゃべりにくい
- 突然の視力障害（見えにくいところがある、視野が狭くなる）など

次のような症状があらわれた場合は、血栓症の疑いがあります。症状が軽くても飲むのをやめて**すぐに医師に相談**してください。

足の痛み・腫れ・しびれ・発赤・ほてり、頭痛、嘔吐（おうと）・吐き気 など

次のような状態になった場合、飲むのをやめて**すぐに医師に相談**してください。

体を動かせない、脱水 など

長時間同じ姿勢でいたり、水分が不足したりすると血栓症が起りやすくなります。適度に体を動かしたり、こまめに水分をとるようにしましょう。

※血栓症とは：血管内に血の塊（血栓）が詰まる疾患で、医療機関での早急な対応が必要です。静脈血栓症としては、深部静脈血栓症・肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群、ロングフライト症候群）などがあります。

その他、身体に何か異常を感じたときは医師または薬剤師に相談・報告してください。